

2025 年 10 月 16 日

日本企業とバングラデシュ IT 人材をつなぐ「B-JET」第 15 期が開講

～国を超えた“学びの共創”で、社会課題を解決する人材育成モデルを構築。日本語教材開発など新たな取り組みも始動～

株式会社新興出版社啓林館（本社：大阪市、代表取締役社長：佐藤諭史）は 2025 年 10 月、バングラデシュにおいて、IT 関連学部を卒業した ICT 技術者や若手人材と日本企業をつなぐ「B-JET

（Bangladesh-Japan ICT Engineers' Training Program）」第 15 期を開講しました。今期から、当社がプログラムの運営主体を担う新体制が始動します。従来の教材開発で培ってきた「学びを支える力」を活かし、独自の日本語教材を開発するなど、日本語教育をさらに充実させるとともに、企業・大学・ベンチャーと協働し、バングラデシュの若者に「人生を切り拓く学び」と「日本企業と共に挑戦する舞台」を提供してまいります。

■B-JET 第 15 期 概要

B-JET 第 15 期では、これまでと同様に日本市場を見据えた人材育成に取り組みながら、宮崎大学発ベンチャー・宮崎国際教育サービス（MIES・宮崎）と協業し、日本語教材の開発を進めています。完成した教材は今後一般販売し、日本語教育全体の底上げにもつなげてまいります。

- ・開講期間 2025 年 10 月～2026 年 3 月
- ・受講者数 24 名
- ・プログラム運営協力企業

日本語教育：宮崎国際教育サービス（MIES・宮崎市）

技術選考支援：サグブレイン（東京）



■B-JET が目指す社会課題解決

バングラデシュでは、次世代の新産業として IT 産業の発展が期待されており、日本貿易振興機構（JETRO）が実施したバングラデシュのデジタル人材調査報告によると、毎年 2 万人程度のデジタル人材が輩出されています。しかしながら、国内では給与水準や雇用の安定性に課題があり、IT エンジニアが自らの能力を十分に発揮できる環境は限られています。一方の日本では、経済産業省の算出によると、2030 年に最大 79 万人の IT 人材が不足すると見込まれています。

B-JET はこうした両国の課題を解決するとともに、国を超えた学びの共創から育まれた人材と企業が、共に未来を築くための産官学連携のプラットフォームです。IT エンジニア採用に限らず、理念に賛同し、社会課題の解決や自社の海外展開に関心をお持ちの企業・組織（第 15 期パートナー企業）との協働を広く歓迎しています。詳細は本プレスリリース下記の連絡先よりお問い合わせください。

■B-JET (Bangladesh-Japan ICT Engineers' Training Program) とは

B-JET は、独立行政法人国際協力機構（JICA）とバングラデシュ政府機関・Bangladesh Computer Council（BCC）が共同で 2017 年にスタートした、バングラデシュの ICT 人材を対象とした日本就職向けトレーニングプログラムです。将来の民間移管を見越した、実証的なモデル事業として運営が開始されました。

2021 年からは後継事業として国立大学法人宮崎大学、バングラデシュのノースサウス大学、株式会社 BJIT グループ、株式会社 B&M、株式会社新興出版社啓林館などが連携し、取り組みを継承。プログラム開始から 8 年で、約 250 名の卒業生が来日し、全国各地で IT エンジニアとして活躍しています。また近年では、B-JET で育成された人材が現地拠点の立ち上げやグローバルプロジェクトにも参画するなど、企業の海外展開を後押しする人材として、活躍の場を広げています。

■B-JET 第 15 期開講にあたって



B-JET は 2017 年から 2020 年にかけて、JICA による技術協力プロジェクトとして、Bangladesh Computer Council と共に立ち上げられました。改めて、プログラムの礎を築いてくださった関係者の方々に、心からの敬意と感謝を申し上げます。

私たち啓林館は、2021 年から寄附講座という形でこの活動を支援してきました。そして第 15 期からは、ノースサウス大学と共に運営そのものを担い、新しい体制で B-JET を進めていくことになります。

その象徴として、ノースサウス大学の尽力によりキャンパス内に設立された B-JET センターが本格的に稼働します。同センターは、バングラデシュの才能あふれる、そして未来ある若者が集まり、学び合い、挑戦を重ねていく「拠点」となる場所です。私たち啓林館は、B-JET センターを拠点に、これからは B-JET 生の挑戦を間近で支え、共に未来をつくってまいります。この B-JET 第 15 期プログラムが、B-JET 生にとってかけがえのない学びの出会いの場となり、日本とバングラデシュ、そして世界をつなぐ未来への扉となることを心より願っています。

株式会社 新興出版社啓林館 北川賀世子代表取締役

■株式会社 新興出版社啓林館について

株式会社新興出版社啓林館は、小学校・中学校・高等学校の教科書・教材、児童図書、ICT 教材などを制作・販売し、学校現場をサポートしている出版社です。「新興出版社」「啓林館」「文研出版」3 つのブランド名で子



どもたちの未来を創造する教材を提供しています。

当社が目指すビジョンは、「人間教育、人類文化の向上に寄与し、楽しく豊かな社会の実現をめざす』です。子どもたちの学びによる知の力を結集し、未来を担う人材を育てることはもちろん、国や文化を超えて学び合い、ともに社会を築いていく。そんなグローバルで持続可能な社会の実現に、バングラデシュとの連携事業を通じて、これからも貢献してまいります。

■会社概要

会社名：株式会社新興出版社啓林館

所在地：大阪市天王寺区大道 4-3-25

代表者：佐藤 諭史

URL：<https://www.shinko-keirin.co.jp/>

会社名：宮崎国際教育サービス株式会社（MIES）

所在地：宮崎県宮崎市学園木花台西 1-1 宮崎大学 創造プロジェクト棟 2F

代表者：和田 恵

事業内容：外国人向けの日本語教育事業を展開する、2019 年創業の宮崎大学発ベンチャー企業。外国人を雇用する企業向けの日本語教育研修や、日本語教員養成研修などを提供する。2019 年から、宮崎県内企業に就職した B-JET 修了生らに対し、就労後も日本語力向上を目的とした教育支援を行ってきた実績を持つ。

URL：<https://www.mies.ltd/>

会社名：株式会社サグブレイン

所在地：東京都江東区永代 2-31-15 ベルウッド永代ビル 5 階

代表者：相楽 賢哉

事業内容：B to B の受発注を効率化するプラットフォームの開発・提供や、データマネジメント、ERP 導入支援などを手がける 2002 年創業の IT 企業。これまでに B-JET 生をはじめとする約 20 名のバングラデシュ IT エンジニアを採用し、2025 年にはシステム開発拠点としてバングラデシュに

「SAGBRAIN Bangladesh Co., Ltd」を設立。

URL：<https://sagbrain.com/>

プレスリリース URL：<https://sagbrain.com/newslst/2025-10-16/>

【本件に関する問い合わせ】

株式会社新興出版社啓林館

新規開発部・B-JET プロジェクトマネージャー 森下祐樹

Email:hr@bjet.org

※パートナー企業の詳細は公式 HP をご覧ください。

<https://bjet.org/partner/companies/>